

2022.4 - 2022.9

コースフロー / コースカリキュラム

OT (モノづくり・専門技術)

自動化設備の運用・保守に関する電気と制御の基礎知識や
グローバル図面・公差設計に関する技法を修得できます。

<https://www.hitachi-ac.co.jp/>

日立アカデミーWebサイト

※本ガイドは2021年12月時点の内容で記載しています。最新の情報については、当社Webサイトでご確認ください。

※一部のコースは、オンライン配信での提供へ変更する場合があります。また同時に、集合研修は中止となる場合があります。

※オンライン研修または集合研修の開催時間については、当社Webサイトでご確認ください。

OT (モノづくり・専門技術)

自動化設備の運用・保守に関する電気と制御の基礎知識やグローバル図面・公差設計に関する技法を修得できます。

● 自動化設備の運用・保守に関する電気と制御の基礎知識を修得したい方

Re
new!

OTJ014 マシン実習

リレーシーケンスの基礎と
トラブル診断

集合 2日間

OTJ002 マシン実習

トラブルシューティング
(制御系基礎)

集合 5日間

Re
new!

OTJ016 マシン実習

電気が苦手な人のための電気回路
入門-リレーシーケンスとトラブル
シューティングから学ぶ-

集合 2日間

Re
new!

OTJ015 マシン実習

リレーシーケンスの基礎と
PLC入門

集合 3日間

OTV007 マシン実習

ブラシレスモーター制御の
プログラミング入門

オンライン 2日間

● グローバル図面・公差設計に関する技法を修得したい方

音声有 説明文なし

OTE001 eラーニング

幾何公差の基礎

6時間

音声有 説明文なし

OTE002 eラーニング

公差設計の基礎

4時間

● 基盤技術を基礎から学びたい方、リスキリングしたい方

New

OTV008 レクチャ

機械四力の基礎

オンライン 1日間

New

OTV012 グループ演習

伝熱工学+CAE解析
+機械学習の取り入れた
最適化技術

オンライン 0.5日間
事前学習(eラーニング) 6時間

New

OTV017 マシン実習

ソフトウェア詳細設計・実装の
基本原則とベストプラクティス

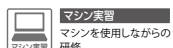
オンライン 5日間

音声有 説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

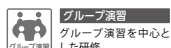
音声有 説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし 説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

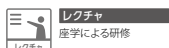
初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。



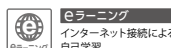
マシン実習
マシンを使用しながらの
研修



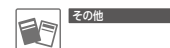
グループ演習
グループ演習を中心と
した研修



レクチャ
座学による研修



eラーニング
インターネット接続による
自己学習



その他



VCR
バーチャルクラスルーム
インターネット接続による
オンライン研修

● 新規ビジネスを立ち上げたい方、イノベーションを創生したい方

New

OTV009	レクチャ
未来を起点とした技術の 構造化と評価の実践	
オンライン	1日間

New

OTV010	グループ演習
「超常識思考」による顧客価値創造 —技術者だからこそ実現できる イノベーションの世界—	
オンライン	1日間

● グローバル図面で世界各地で製品を作りたい方

New

OTV011	グループ演習
3次元CADによる 図面レス時代で 高品質を維持する組織検図	
オンライン	1日間

● モノづくりを実際に体験してみたい方、完成品の良否判断で困っている方

New

OTJ013	マシン実習
1度は経験!溶接日帰り体験	
集合	1日間

● モノの運用を見える化したい方、モノを効率的に運用したい方

New

OTJ018	グループ演習
設備稼働率向上研修(初級) (TPM入門)	
集合	5日間

New

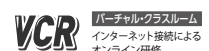
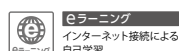
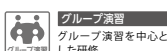
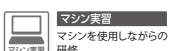
OTJ019	グループ演習
設備稼働率向上研修 (中級:故障予知編)	
集合	4日間

音声有・説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし・説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。



コースコード: OTJ014 OT (モノづくり・専門技術)

**リレーシーケンスの基礎と
トラブル診断**

マシン実習
2日間

電気の基礎、シーケンス制御、リレー回路、テスターの使い方、トラブル診断の基礎を学びます。さらに、学んだ基礎知識を使ってトラブルシューティングを実習で体験する2日間の研修となっています。

到達目標 電気と安全に関する基礎知識を学び、実際の器材を用いた配線とトラブル原因の診断をゲーム感覚で体系的に身につけていきます。

対象者 新人・若手の技術者・技能者、電気の初学者、初めて電気機器、自動機を扱う方、営業職の方。

前提知識 特に必要としません。

内容

1. 自動制御の概要
2. 電気の基礎と安全
3. シーケンス制御回路の基礎
4. トラブルシューティング基礎

受講料 ¥110,000(税込)

コースコード: OTJ002 OT (モノづくり・専門技術)

**トラブルシューティング
(制御系基礎)**

マシン実習
5日間

電気関係のトラブルに対応できる基礎知識と診断方法を実際に体験しながら修得します。(リレーシーケンス、テスターの使い方、制御盤配線実習、自動機実習ユニットによるトラブルシューティング実習、ほか)

到達目標

- ・自動化設備を扱う人が知っておくべき基本的な事項(電気と安全、テスタの使い方、シーケンス制御のしくみ、トラブル診断と修理・調整の方法など)を、実際に回路を組み立てながら分かりやすく学習します。
- ・実機を使用した故障診断修理実習等を通し、実際の設備トラブルへの対応力を身につけます。

対象者

- ・自動機械設備/セル生産ツール/IIIT生産設備等の運転/保守改善に携わる方。
- ・ソフトウェアやシステム開発および品質保証関連業務の新人で電気制御の基本を実機レベルで実習したい方。

前提知識 特に必要としません。

内容

1. シーケンス制御の基礎
2. リレーシーケンス入門
3. トラブルシューティング基礎
4. 制御盤配線実習
5. 故障診断修理実習
6. 終了課題

受講料 ¥264,000(税込)

コースコード: OTJ015 OT (モノづくり・専門技術)

**リレーシーケンスの基礎と
PLC入門**

マシン実習
3日間

電気の基礎と安全、シーケンス制御、リレー回路、テスターの使い方、配線とトラブル診断、PLCの基本機能と役割、実装配線、運転操作とプログラミングの基礎、および活用のポイント等に関し、電気を苦手とする方でも一通りのことが理解できるよう実習する。

到達目標 電気の基礎と安全、シーケンス制御、リレー回路、テスターの使い方、配線とトラブル診断、PLCの基本機能と役割、実装配線、運転操作とプログラミングの基礎、および活用のポイント等に関し、電気を苦手とする方でも一通りのことが理解できる。

対象者 自動機、電気機器に関わる部署の新人、設備の保守改善業務に従事する人。プログラマブルコントローラ(PLC)の操作や活用のための知識を必要とする初心者の方。

前提知識 特に必要としません。

内容

1. 制御と電気と安全
2. 電気回路の基礎
3. リレー回路の配線
4. PLCの構成と配線
5. PLCの基本操作
6. 基本回路要素の働き
7. プログラミング演習

受講料 ¥165,000(税込)

コースコード: OTJ016 OT (モノづくり・専門技術)

**電気が苦手な人のための電気回路入門
-リレーシーケンスと
トラブルシューティングから学ぶ-**

マシン実習
2日間

本研修は、電気の苦手な方、新人・若手の技術者・技能者、初めて電気機器、自動機を扱う方、営業・サービスパーソンなど、幅広い職種で電気初学者から経験者まで対象としています。電気の基礎、シーケンス制御、リレー回路、テスターの使い方、トラブル診断の基礎を学びます。電気と安全に関する基礎知識を学び、実際の器材を用いた配線とトラブル原因の診断をゲーム感覚で体系的に身につけていきます。

到達目標 電気と安全に関する基礎知識を学び、実際の器材を用いた配線とトラブル原因の診断をゲーム感覚で体系的に身につけていきます。

対象者 電気がどうしても苦手な方。電気を楽しみながら感覚的に理解したい方。新人・若手の技術者・技能者、電気の初学者、初めて電気機器、自動機を扱う方、営業職の方など。

前提知識 特に必要としません。

内容

1. 制御と電気と安全
2. 電気回路の基礎
3. リレー回路の配線
4. リレーシーケンス入門
5. トラブルシューティング基礎
6. 終了課題(故障診断予備実習)

受講料 ¥110,000(税込)

コースコード: OTV007 OT (モノづくり・専門技術)

**ブラシレスモータ制御の
プログラミング入門
【バーチャル・クラスルーム】**

マシン実習
2日間

RX23T搭載低電圧モータ制御評価システムと三相ブラシレス・モータを使って、センサレス制御のプログラム例を解説します。ブラシレス・モータの制御、通電方法、速度/電流制御をホール・センサ付とベクトル制御で行う方法についてプログラムを解説し、さらに実験で確認して理解を深めます。

到達目標

- ・ブラシレス・モータ制御の基礎を120度通電で理解する。
- ・センサ付モータ制御に必要な機能と制御法を理解できる。
- ・ベクトル制御の考え方を理解できる。
- ・センサ付で始動する考え方を理解できる。
- ・PID制御の「パラメータ」の意味と設定方法を理解できる。

対象者

- ・ブラシレス・モータを制御したい方。
- ・ベクトル制御の考え方を理解したい方。

前提知識 C言語の基礎知識をお持ちのこと(演習で必要とします)。

内容

1. イントロダクション
 - ・モータの種類と駆動方法の概要、種類、ブラシレスモータの駆動方法
2. モータ制御システムの構成
 - ・永久磁石同期モータと制御マイコン、フィードバック制御、120度と180度通電
3. モータ制御で使用する主なマイコンの機能
 - ・インバータ駆動用PWM出力タイマ、ロータの位置センサ用位相計数、電流センサ用A/Dコンバータ
4. 120度通電ホールセンサ付制御
 - ・制御方法、演習
5. ベクトル制御・永久磁石同期モータのモデル、ベクトル制御、線間変調、弱め界磁
 - ・制御方法、演習
6. ロータリエンコーダによるベクトル制御
 - ・制御方法、演習
7. センサレスベクトル制御
 - ・制御方法、演習
8. モータの始動制御
 - ・制御方法、演習

受講料 ¥143,000(税込)

コースコード: OTE001 OT (モノづくり・専門技術)

**<eラーニング>
幾何公差の基礎**

eラーニング
6時間

グローバルものづくりのためには世界中のどこでも同じ品質の製品を作る必要があります。このためにはグローバル図面が必要であり、そのキー技術が幾何公差です。本eラーニングでは幾何公差の基礎を自由な時間に自分のペースで学ぶことができます。

到達目標 グローバル図面には欠かせない「幾何公差」について、その考え方と具体的な表記方法を修得できる。

対象者 グローバル図面に係わる技術者全員。

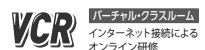
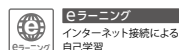
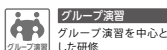
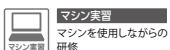
前提知識 特に必要としません。

内容

1. 幾何公差の基本
2. 幾何公差の図示方法
3. 幾何公差の計測技術

受講料 ¥33,000(税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/



コースコード: OTE002 OT (モノづくり・専門技術)

eラーニング
4時間

**<eラーニング>
公差設計の基礎**

初めて公差設計を学ぶ方へ、公差設計の概要から、グローバル図面で必要な幾何公差の最新情報、公差の計算方法を解説します。各章の演習問題により、理解度を確認できます。

到達目標 製品の品質向上とコスト低減を実現させる公差設計の考え方や手法を修得できる。

対象者 ・設計・開発・生産技術・製造・検査・品質管理およびその方々を指導される方。
・初めて公差設計を学ぶ方。
・品質向上、コストダウン設計を考えている方。
・図面に課題を持たれている方。

前提知識 特に必要としません。

内容 1. 公差設計の概要
2. 公差設計と幾何公差 (GD&T)
3. 正規分布と工程能力指数
4. 統計的取り扱いと公差の計算
5. 公差設計の実践レベル

受講料 ¥33,000 (税込)

コースコード: OTV008 OT (モノづくり・専門技術)

レクチャ
1日間

**機械四力の基礎
【バーチャル・クラスルーム】**

機械四力 (材料力学、機械力学、流体力学、熱力学) の基礎を学習します。

到達目標 機械四力 (材料力学、機械力学、流体力学、熱力学) の基礎をマスターできる。

対象者 製品開発の全技術者、研究/開発/設計/生産/品質管理/調達などの全ての部門の技術者、管理者の方。

前提知識 工学的な知識を得ていること。

内容 1. 機械力学の基礎
2. 流体力学の基礎
3. 熱力学の基礎
4. 材料力学の基礎

受講料 ¥60,500 (税込)

コースコード: OTV009 OT (モノづくり・専門技術)

レクチャ
1日間

**未来を起点とした技術の
構造化と評価の実践
【バーチャル・クラスルーム】**

イノベーションを生み出す“面”の技術構想を実現するための効果的な進め方について、技術構造化手法をもとに学習します。

到達目標 自社が実現する未来の価値と技術の全体像を構造的に捉えると同時に、技術の戦略的意味を事業視点で評価し、その獲得シナリオを描く“面”の技術構想プロセスの構築と、実践する一人ひとりの技術者、研究者のマインドとスキルの向上させ、技術開発のイノベーションを生み出す力を高めることができる。

対象者 研究開発・技術開発・商品開発部門の管理者、技術者、研究者、企画・戦略部門の管理者、スタッフの方。

前提知識 技術の開発、または技術の管理をおこなった経験があること。

内容 1. R&D現場の悩みとイノベーション戦略
(1) イノベーションの時代
(2) 変化するR&Dのミッションと現場の悩み
(3) イノベーション戦略のすすめ重要性
2. 技術構想のコンセプト
(1) 技術に対する理解～技術の特性と捉え方～
(2) 技術構想のフレームワーク
3. 技術構想の実践
(1) 未来価値コンセプトの構想
(2) 未来技術の構想
(3) コア技術の構想
4. イノベーションを生み出すR&Dの力を高めるために
5. 事例の紹介

受講料 ¥60,500 (税込)

コースコード: OTV010 OT (モノづくり・専門技術)

グループ演習
1日間

**「超常識思考」による顧客価値創造
—技術者だからこそ実現できる
イノベーションの世界—【バーチャル・クラスルーム】**

このコースには、下記の特徴があります。
(1) 理論だけでなく実践的なイノベーション手法が学べる
(2) コンセプトを創造する「4つの創造思考ステップ」のオリジナル性
(3) 理想の姿を追求する「10通りの超常識思考技術」のオリジナル性
(4) 知識、見識、胆識の3つのステップによる複合型研修上記の特徴により、実践的な創造思考技術を学び、世界一製品のコンセプトづくりを修得できます。課題を含んだ具体的事例の演習・討議を通じて、設計者起点での新事業創生の思考方法を体験できます。

到達目標 設計段階の取り組みが品質・コストの8割を決めるという現実があります。競合メーカーに対して優位性を保つためには、それにふさわしい設計段階の取り組みが必要です。「世界No.1製品」を生み出し、生産するための開発設計プロジェクトの実践方法を伝授します。「競合に勝つ」ことを命題とし、その活動として「世界No.1製品の達成」を4つの特徴を体験できます。さらに、グループワークを通じてコンセプトづくりを修得できます。

対象者 開発設計部門の管理者・マネージャーや、それらのポジションをめぐり設計者、開発設計部門を導く経営層など、開発設計を改革して世界一の開発設計をめざす方。

前提知識 特に必要としません。

内容 1. 時代の大きな変化を知る
2. 21世紀の新たな日本流ものづくりを考える
3. 事業と価値について
4. 超常識思考を実現する4つの思考ステップ
5. 理想の姿を描く超常識思考技術
6. 超常識思考活用事例の紹介
7. 超常識思考技術による将来ビジョンづくりの演習・討議
8. 超常識思考技術の活用による新事業創出の演習・討議
9. まとめと質疑応答

受講料 ¥60,500 (税込)

コースコード: OTV011 OT (モノづくり・専門技術)

グループ演習
1日間

**3次元CADによる図面レス時代で
高品質を維持する組織検図
【バーチャル・クラスルーム】**

グローバル市場で勝ち抜くために、求められている設計スキルを学び、修得できます。図面における製図法の誤りや誤記の検出を「検図」と思いませんか?それは学生アルバイトの仕事です。このコースは、真の検図を伝授します。トラブルの94%が設計責任と分析されている中で、このコースでは設計ミス防止に役立つ情報を提供します。技術者に、今すぐに必要なものは、軽くて簡単な「電卓レベル」のボカミス防止策と最終関門である検図、その能力の向上と検図システムの構築です。

到達目標 日々のボカミス防止活動と日々の検図行為が、実は、社告・リコールなどのトラブル防止策に繋がることが学びます。また、目前に迫ってきた「図面レス」時代。図面がない状況での検図のあり方を解説します。以下のコンセプトで進じます。
(1) 商品企画⇒設計⇒設計審査⇒5検図⇒試作⇒量産まで、商品設計・生産設備設計の全域に渡ってボカミス防止策を指導する。
(2) 日々のボカミスを予防する方策、および技術者の最終関門となる「検図」の効果的なやり方を、個人演習を通して解説する。コンセプトは以下のとおりです。
(A) 3次元CAD図面を含めた真の検図方法を修得する。
(B) 日々のボカミス防止が、社告・リコールを防止する。
(C) 図面がない「図面レス時代」に備えた検図方法を修得する。

対象者 機械系の全技術者、研究/開発/設計/生産/品質管理/調達などの全ての部門の技術者、管理者の方。

前提知識 特に必要としません。

内容 1. 設計のボカミス撲滅でトラブルを防止する
2. 企画段階におけるボカミスを防止する
3. 設計段階: ボカミス防止で後戻りを回避する
4. 試作段階: ボカミス防止でトラブル再発防止
5. ここまでくれば楽チン検図(機能検図編)
6. 図面レス時代を迎えた検図(生産検図編)
7. 企業の壁を越えた検図の10
8. グループ実習

受講料 ¥55,000 (税込)

コースコード: OTV012 OT (モノづくり・専門技術)

グループ演習
0.5日間

**伝熱工学+CAE解析+
機械学習の取り入れた最適化技術
【eラーニング(事前学習)+バーチャル・クラスルーム】**

モノづくり、ハードウェア製品を早期に適正に設計できる、基礎+数値解析+機械学習を紹介します。

到達目標 基礎+数値解析+機械学習で、ベーシックな事象について、デジタルツイン等を活用できる。

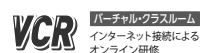
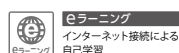
対象者 モノづくり、ハードウェア製品の設計に従事している中堅技術者の方。

前提知識 1年以上の業務経験があるか、または同等の知識をお持ちのこと。

内容 【事前学習: eラーニング(標準学習時間: 6時間)】
1. 伝熱工学
2. CAE解析
3. 機械学習
【講義のカリキュラム: 0.5日】
1. まとめ説明
2. 業務上の課題解決
3. Q&A

受講料 ¥110,000 (税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/



コースコード: OTJ013 OT (モノづくり・専門技術)



1度は経験!溶接日帰り体験

New

1日間

溶接を1度は体験してみませんか? 皆さんが会社で手がける製品やサービス、使用している設備、通勤に使用している乗り物などなど、溶接はさまざまなところで使用されていますが、実際に溶接を体験したことが有る方は殆どいらっしゃらないかと思えます。「身近」なのに「身近じゃない」技術ですが、これからの会社生活で、実際に溶接を体験しておく事は、あなたの「財産」になります。日立キャンパスでは、工場の第一線で活躍してきたプロの講師が安全に本物の溶接を指導し、体験出来る機会を用意しております。【研修内容】 1. 被覆アーク溶接体験 2. ガスマタルアーク溶接体験 3. 容器の製作、および完成品の性能検査

到達目標 溶接を体験する事により、モノづくりへの理解を深める。

対象者 溶接を体験してみたい方。

前提知識 特に必要としません。

内容 1. MAG溶接練習
2. 被覆アーク溶接練習
3. MAG溶接での容器作成・性能試験

受講料 ¥55,000(税込)

コースコード: OTV017 OT (モノづくり・専門技術)



ソフトウェア詳細設計・実装の基本原則とベストプラクティス

New

5日間

チームでソフトウェアの開発・拡張・保守を行い、品質および開発効率向上を実現したいソフトウェア・エンジニアの方に最適です。オブジェクト指向をベースに、独立性の高いモジュール分割において重要となる「抽象化」、抽象化を定義する「仕様」、さらに仕様に従った「実装」方法を、演習を通じて学びます。本研修の講師は、日立製作所(研開)の元研究者で、米ジョージメイソン大学大学院留学後、米Amazonを経て現在Oracleで勤務する方です(研修時の使用言語:日本語)。

到達目標 チームでの並行開発・拡張・保守を容易にするベストプラクティスを修得できる。

対象者 チームで大規模ソフトウェアの開発を行っており、品質および開発効率向上を実現したいと考えている方。

前提知識 Java, C#, あるいはC++等のオブジェクト指向言語の使用経験があること。

内容 1. オブジェクト指向の基礎、同演習
2. 手続きの抽象化、仕様、実装(抽象化のメリット・手続きの仕様と実装・例外)、同演習
3. データの抽象化、実装(データ抽象の仕様と実装・抽象関数・内部表現の不変式)、同演習
4. リスコアの置換原則、継承(サブクラス化)の意味
5. ベストプラクティス(Class and Interfaces, Methods common to all objects)
6. アマゾンにおけるソフト開発の基本原則: SOA, まとめ

受講料 ¥231,000(税込)

コースコード: OTJ018 OT (モノづくり・専門技術)



設備稼働率向上研修(初級)(TPM入門)

New

5日間

・稼働率向上の第一歩は「清掃は点検なり」を全員に習慣化させることから始まります。設備機械の6大系統の点検方法と修理・改善について体系的に学習し、実践によって体得できます。
・メカニズム系統の実習を中心に、誰にでもできる設備の点検法を学ぶことができます。

到達目標 ・設備機械の6大系統の点検方法と修理・改善について体系的に学習し、実践によって体得できる。
・TPM先進事業所の実務担当者の講義により、具体的な展開と問題の解決法を修得できる。
・メカニズム系統の実習を中心に、誰にでもできる設備の点検法を修得できる。

対象者 製造設備を使用している全技能者でTPM活動についてグループの中核となる方。

前提知識 自職場内設備の点検内容、ならび点検状況等の現状把握している方。

内容 1. TPMの基礎と社内外の実例
2. 清掃点検のポイント
3. チョコ停ゼロの進め方
4. 故障ゼロの進め方
5. 潤滑、油圧、電装系統の点検
6. 締結、駆動、伝達系統の点検
7. 空圧機器

受講料 ¥247,500(税込)

コースコード: OTJ019 OT (モノづくり・専門技術)



設備稼働率向上研修(中級:故障予知編)

New

4日間

故障予知による設備機械の稼働率向上を図るため、各種診断機器を用いて振動診断を中心に原因追求とメンテナンスを実習できます。

到達目標 ・振動を利用した簡易診断手法、および精密診断手法を修得できる。
・油分析キットを利用し、油分析による診断技術を修得できる。

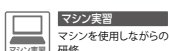
対象者 設備診断を担当される方。TPMグループリーダー、または「設備稼働率向上(初級)」コースを受講した方。

前提知識 自職場内設備の点検内容、点検状況等の現状、および問題点の把握をしている方。

内容 1. 設備診断入門
2. 故障予知のための診断機器と活用法
3. 潤滑油、作動油の設備診断実習
4. 設備診断装置による故障予知実習(簡易診断、精密診断)
5. TPMにおける保全活動
6. 設備稼働率向上のための設備管理システム

受講料 ¥198,000(税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/



マンシ実習

マンシを使用しながらの研修



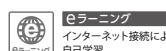
グループ演習

グループ演習を中心とした研修



レクチャ

座学による研修



eラーニング

インターネット接続による自己学習



その他

バーチャル・クラスルーム
インターネット接続による
オンライン研修

HITACHI

Inspire the Next

各種研修サービスに関するお問い合わせ

地 区	T E L	F A X
東 京	03-5471-8962	03-5471-2564
大 阪	06-4797-7360	06-4797-7361
名 古 屋	052-269-8940	052-261-8276
広 島	082-546-6172	082-546-6173
福 岡	092-844-7522	092-844-7580

日立講習会お問い合わせ窓口 ▶ <https://www.hitachi-ac.co.jp/inquiry/index.html>